



## 平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年6月21日

上場会社名 アークランドサカモト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9842 URL http://www.arcland.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (COO) (氏名) 坂本 雅俊  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 兼 経理部長 (氏名) 栗林 利行 TEL 0256-33-6000  
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月30日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績（平成28年2月21日～平成28年5月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	26,042	1.9	2,488	7.6	2,634	6.5	1,427	11.2
28年2月期第1四半期	25,557	△4.0	2,311	△15.3	2,474	△14.1	1,284	△17.2

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 1,682百万円 (4.8%) 28年2月期第1四半期 1,604百万円 (△21.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	35.21	-
28年2月期第1四半期	31.67	-

(注) 当社は、平成28年2月21日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。  
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	85,764	63,990	67.7	1,431.55
28年2月期	80,340	62,905	71.1	1,408.16

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 58,060百万円 28年2月期 57,112百万円

(注) 当社は、平成28年2月21日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。  
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	-	18.00	-	25.00	43.00
29年2月期	-	-	-	-	-
29年2月期(予想)	-	12.50	-	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成28年2月21日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。  
 平成28年2月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 平成29年2月期の連結業績予想（平成28年2月21日～平成29年2月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,250	1.2	4,680	1.4	5,050	1.4	2,730	2.7	67.31
通期	104,000	2.7	9,250	5.4	10,000	5.6	5,200	9.2	128.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年2月期1Q	41,381,686株	28年2月期	41,381,686株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	823,900株	28年2月期	823,404株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年2月期1Q	40,557,919株	28年2月期1Q	40,559,116株

(注) 当社は、平成28年2月21日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。  
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年2月21日から平成28年5月20日まで）におけるわが国経済は、個人消費の停滞や企業収益の改善ペースが鈍るなど、景気の回復は不透明な状況下にあります。

このような環境下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は260億42百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は24億88百万円（前年同期比7.6%増）、経常利益は26億34百万円（前年同期比6.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億27百万円（前年同期比11.2%増）と、増収増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### <小売事業>

ホームセンター部門の売上高は161億89百万円（前年同期比0.5%減）となりました。3月度、4月度は好調に推移したものの、5月度はゴールデンウィーク期間を中心に苦戦した結果、前年同期と比較して微減となりました。

その他小売部門の売上高は3月にオープンしたアークオアシス堺鉄砲町店が寄与したものの、前年度12月にアークオアシスデザイン上越店、長岡店および1月にミートプロ三条店を閉店したことにより、13億80百万円（前年同期比5.5%減）となりました。

その結果、小売事業の売上高は175億70百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は11億26百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

#### <卸売事業>

卸売事業の売上高は22億7百万円（前年同期比0.4%増）、営業利益は粗利率の改善等で、2億39百万円（前年同期比26.3%増）となりました。

#### <外食事業>

外食事業は、主力のとんかつ専門店「かつや」の店舗数（F C店舗含む）を今年度4店舗の純増およびその他の業態2店舗出店により、売上高は55億58百万円（前年同期比13.1%増）、営業利益は8億17百万円（前年同期比18.4%増）となりました。

#### <不動産事業>

不動産事業の売上高は7億6百万円（ほぼ前年同期比同額）、営業利益は2億99百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して54億24百万円増加し、857億64百万円となりました。これは主に投資有価証券が34億31百万円、前連結会計年度末の閑散期に比べ繁忙期であるため流動資産が18億33百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比較して43億39百万円増加し、217億74百万円となりました。これは主に未払法人税等が5億94百万円減少した一方で、買掛金が24億64百万円および短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比較して10億85百万円増加し、639億90百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が9億20百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の業績につきましては、平成28年3月22日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

#### （減価償却方法の変更）

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これに伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,163	6,149
受取手形及び売掛金	3,539	3,801
商品及び製品	12,256	13,593
有価証券	2,518	2,531
その他	1,517	1,752
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	25,986	27,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,135	29,796
土地	8,853	8,880
その他(純額)	982	1,301
有形固定資産合計	39,972	39,978
無形固定資産		
のれん	325	322
その他	1,937	1,941
無形固定資産合計	2,262	2,263
投資その他の資産		
投資有価証券	6,606	10,037
敷金及び保証金	4,575	4,601
その他	950	1,076
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	12,118	15,702
固定資産合計	54,353	57,944
資産合計	80,340	85,764
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,356	6,820
短期借入金	800	3,200
1年内返済予定の長期借入金	500	500
未払法人税等	1,563	968
賞与引当金	227	492
その他	3,303	3,371
流動負債合計	10,750	15,353
固定負債		
長期借入金	1,000	875
長期預り保証金	3,641	3,498
退職給付に係る負債	276	276
役員退職慰労引当金	180	180
資産除去債務	1,423	1,435
その他	162	155
固定負債合計	6,685	6,421
負債合計	17,435	21,774

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,603	6,603
利益剰余金	44,376	45,297
自己株式	△640	△641
株主資本合計	56,803	57,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	321	352
為替換算調整勘定	△11	△15
その他の包括利益累計額合計	309	336
非支配株主持分	5,792	5,930
純資産合計	62,905	63,990
負債純資産合計	80,340	85,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月21日 至平成27年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年5月20日)
売上高	25,557	26,042
売上原価	16,122	16,351
売上総利益	9,434	9,691
販売費及び一般管理費	7,123	7,203
営業利益	2,311	2,488
営業外収益		
受取利息	13	13
仕入割引	74	76
持分法による投資利益	23	20
その他	59	43
営業外収益合計	170	155
営業外費用		
支払利息	2	1
その他	5	6
営業外費用合計	8	8
経常利益	2,474	2,634
特別利益		
固定資産受贈益	—	2
その他	—	2
特別利益合計	—	4
特別損失		
固定資産除却損	18	27
店舗閉鎖損失	19	7
その他	5	4
特別損失合計	43	39
税金等調整前四半期純利益	2,430	2,600
法人税、住民税及び事業税	802	932
法人税等調整額	149	9
法人税等合計	951	942
四半期純利益	1,478	1,657
非支配株主に帰属する四半期純利益	194	229
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,284	1,427



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年2月21日 至 平成27年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年5月20日)
四半期純利益	1,478	1,657
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	126	31
為替換算調整勘定	△0	△7
その他の包括利益合計	126	24
四半期包括利益	1,604	1,682
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,410	1,455
非支配株主に係る四半期包括利益	194	226

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年2月21日 至平成27年5月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	17,734	2,200	4,916	705	25,557	—	25,557
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,011	—	288	3,299	△3,299	—
計	17,734	5,211	4,916	994	28,856	△3,299	25,557
セグメント利益	1,116	189	690	310	2,305	5	2,311

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年2月21日 至平成28年5月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	17,570	2,207	5,558	706	26,042	—	26,042
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,032	—	279	3,312	△3,312	—
計	17,570	5,240	5,558	985	29,354	△3,312	26,042
セグメント利益	1,126	239	817	299	2,482	5	2,488

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第1四半期 連結累計期間 (自平成27年2月21日 至平成27年5月20日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年5月20日)		増減		(参考) 平成28年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
卸売事業	2,200	8.6	2,207	8.5	7	0.4	8,534	8.4
小売事業	17,734	69.4	17,570	67.5	△164	△0.9	68,985	68.1
ホームセンター部門	16,272	63.7	16,189	62.2	△83	△0.5	62,707	61.9
D I Y関連用品	4,307	16.8	4,274	16.4	△33	△0.8	16,754	16.5
家庭用品	5,076	19.9	4,966	19.1	△109	△2.2	21,962	21.7
カー・レジャー用品	1,911	7.5	1,950	7.5	39	2.0	6,956	6.9
園芸用品	4,932	19.3	4,947	19.0	14	0.3	16,838	16.6
その他	44	0.2	49	0.2	5	11.2	194	0.2
その他小売部門	1,461	5.7	1,380	5.3	△80	△5.5	6,278	6.2
外食事業	4,916	19.2	5,558	21.3	642	13.1	20,942	20.7
不動産事業	705	2.8	706	2.7	0	0.0	2,845	2.8
連結売上高	25,557	100.0	26,042	100.0	485	1.9	101,308	100.0